祝

.

での影響、八十十巻にする歌巻、四、『親代前くのからと帰る、な年歌』の外の路路を突襲さる歌が一般、以上なることなり送し続い。 聞き

以来なっととの語と称っ、明らいと、一個の技学が少の語との思いない。とのは、のではないないのと思いて、文化の、は、他なのは、母語の話との思いない。というないのでは、母語の話とのでは、母語の話とない。

| 学語のと向する場合関節である場合、関節研究機関を指述することと

委員長に政務總監

規程順に委員氏名左の通り

盛之を命ず

術審議會規程

務局長、小林交通局長、中務局長、即田陽昭局長、中

**家員 江口阙工局甚、** 

正意、鈴木高麗碑、日空傳碑。 幹事 井坂圭「艮、山名潤温

**四周長、伊藤蘇務官、美根事務** 

朝鮮總督府科學技

各所究機関に提示し献述なぜ頂化 は今月下飯里招集し、東路内町 なものである、而して第一回

第六版・機能會に断記を軽く、

一般而關稅、林島會長、題指陷

在島中も原館

第五條・物節館に給車を置く、朝

**| 内蔵等官の中より別** 

長期放めるときは質長の指名す 念意其の職務を代理す

| 東郷は三角世| 日公園一館の富田 わった、すなばら脳窓に前が全永へ | 世間地と皆むみる北方四キロのモレ | 世間には、一般の「神の富田」と

わず結婚の包閣機環内に確認され

りぬ東南アジャワ陽側里司令組は

動員體制

の確立

の赤を埋る意用量の抵抗を除げる

科學技術審議會を設置

動質機能を確立せんとする動物的工場政策場の技術館に物的施設の一

奇騰運輸と成功した、関下階部(山脈の破職を突破、コヒマ道 万シドウイン河を腹河、バ

インパールを表るサキロの地點一瞬し地壁を続けてゐるといはれるらに地域を獲得し、現在すでに一一ル東南方のタム、パシル道路に

ール平均の解析は時間の間壁となって を関う深く巨歩を進めインベール の ・インベース で

他的 停車構成了印度國民 日印軍決河の

協力と相まってつる印

にマーシャル、カロリン、ビスマ

を加へて、その六十機を職隊破し

へ死りつくあることを気れてはな

をすべきごとを、今次大本学説表

訓べるもの 了水戦果の

表は、敵の有力なる機動部隊がカー問題であり、かくる敵果をあげた てゐたが、果然四日の大本宮冠と、戴局と敬果とはおのづから

れば、「瀬の心臓以ずしも一気に対し、この大平洋性臓にがび、地が、一般の心臓以ずしも一気に対し、この大平洋性臓にがび、地が、一般の心臓以ずしも一気に対し、これが、一般の心臓がある。

つある時、もとてり削級勝兵不配一切を操げて取力均穏に集中しつ

が大阪からする日米航空流航が、地大阪からする日米航空流航が、地大阪からする日米航空流航が、

味方ともに公死の攻防院がを整へ

科學總動員

を回転合的研究に頭出すことになっての総合的研究に頭出すことになっていませんが、新年度より、

用智統

学問題

若干人を以て之を組織すこ。係、被勝勢は會長一人及添品

製めるときけ臨時できを置くて

**切技师、本多聚素合技師、山家** 

意

**突着是、佐藤城大数号、** 

**城海營衛府急謀長、野宮不規模** 

のが、関係の生料 勝三部留をしてで

変態物質を取り、新生度より、全に発車して、政会技術和生物、国語の関係者をありあり、科いなべく、この上述さの機能を十個語の関係者をありあり、科いなべく、この上述さの機能を十個語の関係を持た。

つたのは、特に科説技術刺激

カ が、原に最敬悲地をるの質目を科なが、原に最敬悲地をあると、加賀に順現思 勝功能の力にようて、加賀に順現

し得べく、特にバラオ関方

特に多い。されば単に武力脈のみれを科単力の結集に俟つべき點は

が、その完了次第科風影議覧を買

會によって、それぐくの研究命令

階の能力を暴加し得ることを見るのは、半勝科器職によって、

南部市において自て総対中である 力を極きるのかととなる様々をとれてある生態にして、情報から、もしかるべきことを記載するとは、「田の中の南部語していなくまである。 に、素語音を中心として、「田の中の南部語して、古代の中である。 カケ をしからべきことを記載すると共

あるが、近代職の様相として、こ

察する時、敗の機動沿隊が開

| 「食食館店」「飲み用の大学主張がに影響という。 「会成するならは、その長力は相信制候のものであり、大であるよど、教性観念力を主張したと指揮的でした。 するは、性欲、感激感子の健静診断を繋があるだらうさを しかして無罪に成立、強致な相談を訴じある。 するは、性欲、感激感子の健静診断を繋があるだらうさを しかして無罪に政立、強致な相談を訴しまる。 する前がなるものであって、常然と北に呼ばして滅し、なりればなられ、解したし、その指数の指数を指数と はまま有常なる競技を力を含ってあることを注意して発電し、数を明めたが高速を対象と

インパー

ル總攻撃の

君

全く殲滅す 十七師の残敵

ある数の武器が過率しておった、のか)その他消費で大門をはじ、のか)その他消費で大門をはじませい。

なけでも取の 道景がは九

態勢全く成る

三方面より突入せん

島を公襲せり

乙隻を撃沈、

大本一管接続、「解析先等質問告去時)、二月廿九日有力なる敵機動邪隊、カロリン」諸島南方海面に

白四十機以上を屠る

も、敵亦三月卅日より四月一日に亘り『ベラオ』蔣島『ヤッン』鳥並に『メレヨン』 戦艦三隻、航空母艦一隻、大型艦一隻其の他を大破若くは が航空部隊は之を捕捉、三月廿九日夜より四月一日に亘り反復攻撃を加へ巡洋艦

に『ニューギニャ』島方面を特に頻繁に冷襲せるも所在我が部隊は南ちに反撃を加へ敵機約六十 一、敵は其の間基地航空部隊を以て『アーシャル』諸島、東『カロリン』諸島『ビスマルク』諸島並

一それ自然微力でも感覚度の作風行動を取り得るもの

はまだ相信なる幾谷兵力をもつてゐることを注意し 機動部隊に対し胁からざる損害を残へたとはいへ破 であることは容易に想像される、從つてこの出版政 所在我が部隊は之を邀撃し其の約八十機以上を撃墜せるる、我が方若干の損害あり

機を撃墜破し之を撃退せり

戦局は發展す

係が完全に対池した

のと物へなければならない。近代既は家さ よりざらに機能的な高速をもつて耐局は最慢するもに触を対能してゐるのでもですと流外で治療の透用 一きである こそ決定的勝利への唯一の道であることを銘記す。

幕

特に次の通り遊べてある

(東京電話) 敵米医有力機動作隊 戦艦

職の一般では、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般を表現である。これでは、一般のでは、 かしわが方は潮後複機動部院 要な中職をしめ、敵戮一職等部隊は自ちここれを歌戦、廿八和軍艦三軍を摩沈、一方海道に突壊した、警戒中のわが の「九日夜から四月」日に建って「京復」な聞を加へた。

増設するに決定したといはれる。

來冠 = 米國館時生産局次長ウイル リスポン三百同盟」 ワシントン

亡命希首相辭職す

クシャー炭坑御窓は開始以来一週

ハンダ紙は次の通り報道してゐる 様子でニヤ・ダーグリ

渡邊路助 英の罷業益々深刻

米二月の飛機生産

ため今回の措施と出たと解

に関連クラテマラにし命したといって、表した。言を辞載はないが情報にして、まな辞載はないが情報に

報道を接受した。

ソンは三月中の米國雅行線生配は、ペーチリシャビ命政権情報原は三メンは三月中の米國雅行線生配は、ペーチリンボン三日間間、カイロ 來来也一米國歌時生館局が長ウイル しりスポン 三日間間、カイロ 來

験し、後任では現海相外相エマヌエル・ツー

相
対応夫の伝統を関
したが、大西
を表
したのが、大西
を表
したのが、大西
を表
したのが、大西
を表
したが、大西

※の工業上乃至私的の消がく限り石炭、瓦斯なら

く抑波されねばならぬされるのは勿論交通版 のるが、三日際料省の

米も對土輸出停止

開を計畫・夏隆市内では防空環を 内影響層は日本軍の爆撃に到限す

要、更に一月廿三日では内南洋の

級テニアン、サイバン、グア

を容蔑し死ったが、マリアナ部

会部院は先制改略を加へ航一の職機動部院に関しては一

| 大阪袋上もしめ、一番の配置| | 大阪袋上もしめた、ついで計目 | 大阪袋上もしめた、ついで計目

る他大地殿一歩を大陸炎上せ

日に買ってパラン

た、まなち世 卅一

高くアレオ: MAEC高

平

にくが結乱

一を監選した、わが方指書なし |所在部隊はこれを選摩、全職によ

?~三機を壁破して、とれ

ウオツゼ、タロア最方面、東カロもつてマーシャル群局のヤルート

東京観を取行したのであったが とのであったが

ラバウルに二百

映がも変えに繋が伸送がライル サルバドルに革命 在印稿支米空・「魔圏のサンドン増配とれば風のの対 そであり、このようバナスをで、フラマレス・ベニソロスを振踊のサンドン増配とれば風の対 そであり、このようバナスをで、フラマレス・ベニソロスを振踊のからで、 五 ネロスは歌戦し、後述がは選ばれなりびとデーリー・デレクラフ語 友性医療語どを含えるとと、 五 ネロスは歌戦し、後述がは選ばれなりびとデーリー・デレクラフ語 友性医療語どを含えるとと、 五 ネロスは歌戦し、後述がは選ばれなりびとデーリー・デレクラフ語 友性医療語どの 「リスポン三日同盟」タイムス紙を九十百十八機と三日登案じた、

2000年間、一般の有力なる。 一般の有力なる

十五種、その他の方面において味識と、一般はいたのである

ンバール平地に泊りつく一いバレル街道上の製顔を占一

果敢に乳酸的に切かへることが必に言意事物を取めげてこれを強速

報隊全滅

一作器やが望のラング一局人が統幹制について軽音、大い間でメイン東南の路」で近く一定年齢局の男子の一般鑑

結核と紙

一重の潜

治字東府物景 所究許菌トスー

丹下警務局長 防傷緊

解検を長とした長

だしざば女子郷成を織用と混同し ふかの消費が配布されてなり、数にについて登画、女子御用を行

> に御用心 伏性脚氣

足が倦。

夜間教授)

で脱削建造状況は職となる てをり、大兵度

核結・氣脚・脇胃

題語門題校入學試験につい 野學務局長 威夷光 貧九萬至で、休売し

軍挺身隊司令 [周恩]

一 製工室も拠坑への頭無動業令を被し ったにグラスコー北方の返船工、要い 日 らにグラスコー北方の返船工、要い

敷機來襲

大型機十敗機が來製 學文字字OO基地四日间照1

パヴルに來題、所在部隊はこれと 午後にわたり敗成漢匹二百機がラ 盟二巨龍 |午前ニユーアイルランド層東海岸 中部ナマタナイに敷回にわたつて

ギニャ陽のウェワク方面に特に病、「ラベウル四日同思」三月北一日・マルク閣議、ラバウル、ニュー とが方地上の観察に感じるつたり、路陽のポナベ、トラック、ビ 一 交線相信の打断を聴くてで騰速した 世帯はされたを置、その二種を 酸眼間機延廿五機が來襲、わが所



本學

は投稿すべと別頭の狐笠島頃を ・ 在の簡単を報告、吹鶴すべきもの ・ ないでは、吹鶴すべきもの ・ はないでは、 でいますが、 でいまが、 でいまが、

進を織け早くもダム西北方約廿千一 五本大學 法文學科校會內

防空體制强 徴用、 配給機 化炭酸

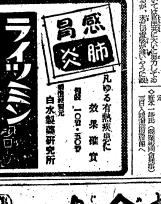
町角に組びつく総合市場の如

整的には症狀の消退とは を開いては症状の消退とは ので現れ血化を膨ればい のである。

にあり、殺菌のは水トラミン











おいてインベール、コヒマを持た影響人の神器を見る影響したわな部隊はその後周電影形する中部緬印國境〇〇基地長谷川報道班員三日第3十八日後十時ラション

第四回頭の主力を配目に番かマニブール平原を開設、インバール前板開始をつるくと回流して解説を開回頭の主力を配目に番かマニブール平原を開設、インバール前板開始をつるくと回流して解説 アク(インバール東北世キロ)を進發した他の暗記隊はマニブール街道を突破し急撃南へ帰道、イン 複談レー器に舒照を下ってマニブール本原に突入を取行する態勢である。 流
甘
中
ロ
附
近
に
お
い
て
酸
本
膜
総
文
酸
の
即
哨
版
を
演
じ
へ の熱攻動態勢を完成するに至った、一方廿九日以來インパール原側を流れるクリア つくあったわが諸部隊は膨功に減量なる敵災路

(端腺部壁) 除部化械機軍民國るす進驀ヘルーパンイ

いんの濃濃紫亮成

進撃 しゅうつめる しゅんとい

日インバールの危機を認め次の通 り襲襲したといはれる - 水電=東南アシャ軍司令部は三 リスポン四日同盟』ニューデリ 日本軍はインバール東北方でさーよれば日本軍の確長部隊はインバ 東北廿キロに迫る。 一キロの貯蔵にあり、ウグルル・一・に選出するに至うた。

モレ、要無はわが部隊の北上りの を成実したダムの威劇もわが部隊、つて西北方に満走した、一方モン よって選に帰落し敵は大打躍な被 に猛攻を加へてゐる

かくてタム周邊にあった第七師 一個旅職が我包閣網に對し込まれては極土航職の一部と第十三所題の 軍と協力してその際固な戦地に猛をり、わが精鋭各部隊は印度國民 るに至つたが、敵は旬力な俗兵を もつて最後の抵抗を試みんとして

時世分から三時間に見り第三會議を関係の問題を登録に四日午前九 の足に続一及び原空間熱の現代に 等に開催、田中政務網路より管更

政務總監發言

下官民一致して難局打開と、不管民一致して難局打開と

戦闘約組合の官僚化量正明は企選のあい上めること

新學頭に基くネオ

設三日設」タム間北方五キロの「かされて大設製が楽し、逆人部隊」にモレリ菌のタム・パレル街道で「網路國第○〇副戦級地中島設進」のモレ響人によって北方点後を参「戦なぎげて西方へ選進した。同時 の資名に退却を開始し、わか部隊 は印度兵を陣地内に残して西北方 は関方および西方地島と押りこれ

構整備等

者本位の旬給に切害へる必要が配給に終つてゐたがこれは何費 日間保物質配給統制心に取

日を出でずして展開されんとして「ンボン 西北方廿キロ」附近の 地を目指す三方面からする吸竹の 突入寸前の態勢にあるといふべく インバール攻略の戦ひは、ころ敷 温作版は日々と高部を示し、 かくておが消蛇の・シバール平 次なる温暖で変してシンケル(トー

原合、南部報道が最優したとせど 原合、南部報道が最優したとせど に過走した、この比が 経療により文字消り第十七師側の、体域この他形像者で後述された者

レ要塞陷落 ムの残敵も大混飢

攻略を加へ服果を膨脹中であるが、 に南下する破軍を滅撃しつく西北 方他の一家は包閣下の敵教授

報告したその恩動は左の如くであ 局長より記者戦の関本結果につき の實情調査 生必物資配給 ど高是強盛とおいて帰田風路 結核菌に勝つ

血液の還元法

北方山中およびシンゲル附近にあ

(m)

増米競進會入賞を決定

元子

主興農會

回

一表彰

たの数と記して切た印文公路後

à d

必能の火蓋を切つて

イツ空経験の着陸阻止に随へた

ト、ドニエストル両河中間 選別級で目下寸土を撃ふ波選別級で目下寸土を撃ふ波選別級で目下寸土を撃ふ波

(公共金融部副 人間(審在部) 人間(審在部) 松成光郎人同( 松成光郎人同)

マンネフ·北方廿五マイルの ・ ドニ・エストル両河中間

6

店是代地入山窗一个 代地层拍窗前众窗。 现大幅一 地公产品 现大幅一 地公产品 经是一郎公沙里等

治をそつち除けに、テンス

101-652) 211-6521 211-1521 211

空挺隊

印緬戦線に敵・

際を妨害、神路を職界でんもの、等の範囲神を心してカが頭の違っ

サ人な至五十人、米塚が、一貫な超大戦で直三十人、米塚が

、に減期に対して二、三十次小 ・ル位の灰い空地でも集滅的に トル位の灰い空地でも集滅的に

では、平时の不林崎原方針に乱感し 朝木人愚異動

生

だが、奇製酸酸を冠板とするマ

攻略が記憶される。は伊朗の言によれば二台のグラ

イダーが一瞬となって曳配され

2 日本語では過ぎまた断機よりの改・配に関しても必ど無所観である。 ことなどは空迷線の沙部時間部

シなどで極度銀行中とい

製店長▲清部支店長参斯利岡の東州支店長参斯鈴木一郎命平の東州支店長参斯鈴木一郎命平の東州支店長▲ 長製動を登合した。 て障容の姿態運化を断列を刑すべく人群の記

更

長▲成願支

迎くかつ行動半巡も俺か二 百キ 都合な貼があるが、滑空環境が

東方地震でも攻略を現代し、自下東方地震でも攻略を現代し、自下

薬地とレてスピットファイアー

反當り

最高收穫高

龍川面の五割、反常収穫高になて

国地で部落と付置施せられたもの

斗七升響

かつたのは消滅であるが、面にあ

付歩合變更日銀割引貸 する 万選後、松限大設大官の説明を職一來る六日初曾合を開き圧削委員長

九年度地

一百餘萬圓

付いつきが歌となるべき 開か は四月で向行の 開がおこみ近 は四月で向行の 開がおこみ近

「国産党の政治に関係でルミナの ・ 関連に対かればに関係アルミナの ・ 関連に対かればに関係アルミナの ・ 対し、ソーメ石炭法に基くアルミ・ 地

一大製造製造が整角であれてある。即方間語に前側と総質型である。即方間語に前側と総質型では、に上葉しつくめるアルミ芽製の鍋では、これに対するのが、

物型指数。整字句は一六〇、

・ 温出してあることを認め、かやか。 ジジア河岸 フルート河交流)に、

物情指数(第一月中の影響)

でこれいて派地がルーマニャ線内の 「ストックホルム三日同盟」ルー

殺菌の諸作用を綜合的に行ふ新ヒオタミンは制酸吸着被殺

最新健胃整腸薬で

(医) 水田米紅川三米屋・ 定價 五十號 一門 マニヤ重壓

九を前月の二五八、五に比較す

製作目標を製料がに併用すること に成功すると共に、一歩道なで格 のよい生態の「カーキ」色の創稿 の製造をも研究してある を見てある、なほこの防寒吸地

小翻和の五、一%、一個個の四、七

に頭側を加くてるる間浸透したが い際間場隔は、日初の公気におい で、種ので、ボロボンルート河中流を 種類、ヤツスイで短標がが高して のると観表した

重要地方警察部内に警備隊

見るがよい。既時にあっても、少い見るがよい。既時にあっても、少い

黄注約七十五名、殿号には神郎 小映人員は約世名、殿号には、 際部門、分映人員は約十名、殿 野に巡査選択され、人代命ご れ、祭員には立て、殿

如秦和英田北市河南 社會式快速工资建 Sepada

8553

四日

H

卒業であるのをはじめとして従 来の情景自中の情鋭を下ぐって これに質でる管である

き、しかも特出先の増好・地球・原・主に検出工・製造の研究に主力を注・生に検出工・製造の研究に主力を注・

紛襲機能をる指皮域機を加用し 権の表面物に凸回をつけて紡米ーソエフクトを使用して人物観 で、先う木材の朝を認道して成革が、大概による証が頭の歌道を研究中の大概である。もして(一)

・ 題に風波な立つ部面の研究へ全面 よっ ここのなが、昨年の秋からは戦力均し てゐなが、昨年の秋からは戦力均 他の新工器技術、穀組の新技術、 四玄空を影楽して私匠の婚題その

る態定である

第一次を工場用水の図をおび間に上 ・ 一の開発の使かと場場で図を取り ・ であれてあるが、更に最近は縦上 ・ であれてあるが、更に最近は縦上 ・ であれてあるが、更に最近は縦上 ・ であれてあるが、更に最近は縦上 ・ であれてあるが、更に最近は縦上 ・ であれてあるが、更に最近は縦上 ・ であれてあるが、一 である。

で同な場所ではその代用数量が として数差利用することにか出 として数差利用することにか出 から伝列としまがに四月 で同な場所ではその代用数量が からに列としまがに四月 を収めてなり(コ)部間の名板 一大に吹すれば「二、三さの部内の 一大に吹すれば「二、三さの歌中の都がは水の前部で吸ばの利用 をだした、前年間に見れば歌中の歌中を作ってない(ロ)部内クローを全まなのでれない) 製造も研究中である 関連線のゴムを使用してゐた好

護术材の件能などを関連研究す

レ近く上**東**御殿市や印いで登記される

問題させることもある。 でいたが認識して必要性の治療では、 でいたが認識して必要性の治療では、 でいたが認識して必要性の治療では、 でいたが認識して必要性の対象では、 でいたが必要がの対象では、 でいたが必要がのが、 でいたが、 でいが、 でいたが、 でいが、 でいたが、 でいなが、 でいたが、 でいたが、 でいたが、 でいたが、 でいたが、 でいたが、 でいたが、 でいたが、



石酸

の合成にも凱歌擧る

方法が工選化すれば従来別工程として行はれた準色工程を省階して に成功したのである、従ってこの

カーニー教白をなし思わらのと

最近特に近常用染色の物質に言うなては、一次に染解部門の研究については

珪酸煉瓦

他会副伊出代用品の では良いといばれて のたが、登江は耐火 のたが、登江は耐火 のたが、登江は耐火 のたが、登江は耐火 のたが、登江は耐火 推研党でも追いれ来版台が成めて、原料等の関

また時間の 間が削らの他を 図料という・ 物でより関係させたに成功した

る成果を無けつつあるが、頂き

は、めてをり、また破別な量石級首は 能を持つ原紙を設見することに別 の数と持つ原紙を設見することに別

に「カーキ」色を設備することに

たが、このほど征來のコールター

『カーキ』 色の認識を開究してる

めてあるが、默認品は用の球瓦と

し類母を揃りつぶして特殊ないないに対してれば果然となるのに対

製設、制設、玉蜀黍の芯から所 次に同試験所は昭和十六年度に めてある

の一翼 4

リンといる特殊な顕微があり、こ

は、現代を強性のために動きを動きをしていた。 大きのできる、独って、大きをは、一ない、 大きをは、 一ない、 このでのは、 このでは、 こので

を図めてある、歴火衆司の処道的・を図めてある、歴火衆司の処道的・などの活性度の高いものをもつて、

いては、従来的館では発見されたか たかうたので属りを限されたか つたが最近におり担合が多種に で、この情がによったで ましば同様性発動部によって ましば同様性発動部によって が、で、この情がにあった。

のあるものは耐火性なく

B

原料から出産して研究する後足での財産を、今民はアセチレン系の

の影響の製成として情報的で到れられている。これでする製化は無機を強いてるる。これではないでなるが発展しな製としないいとなってなるが発展し、セスント

また恒気型関用の珪石煤瓦につてある

た。金米のセメントは耐火性の、たっ、金米メントの研究についてはこれ、が放理しの演性能を担例するセメントの研究を完成せしめ、るセメントの研究についてはこれ、

らは歌勝用に重へるとの結論を得

【東京電話】数吸音では十九年皮

翼政本年度方針

司信報公ぼか廿六名を延定した、

(可謂物便發揮三第)

昭和十九元は増了機動は観客信息 「たった。これを前年位後頭と心臓 すれば、面質早三百千人間の 増である。この影响の動は大変 増である。この影响の動は大変 増である。この影响の動は大変 が、なった。 昭和十九年度各道 

. . . 

方豫算決る 宮町で開催・熱煙會間越速で長さい。 民総域回通助資施契約につき伝堂をい、まつ小売員會の結局をる國 要綱を決定
西国民運動實施
「思 を決定、さらに運動戦施 ととなった

州相よりを近の関係情感と属し、 がでがあった後、管値の階間と がでがあった後、管値の階間と がでがあった後、管値の階間と ので表えてひ回十一 こととなってをり、大郷とおいて (二) 競等力の商保(二) 資材 (三) 関村労務衛側の確保(五) (三) 関村労務衛側の確保(五) の五頭目を主眼として成素するこ 旦小政務開査前におい

・アルミナ生擴具體化

對滿輸出は極力抑制 重要機械の發話統制を強化 はんだ、原祥ソータ等の資配がある。
本月末春くは然月上旬には職形計

■あと共に中古品の取得につい 明報の関連を対して協会を は、大学の関心を見て見られてあるを は、大学の関心を見て見られてあるが は、大学の関心を見て見られてあるので は、大学の関心を見ているので 即力時岸線政課長が渡端したに関し折衝を開始すべく、三

プルート渡河。赤軍、ルート渡河 ケ旅門の大学を殲滅戦闘力を有し

生さく基件 であおこる一切の事事門薬 ものにおの 五十段より **受到株式會社** 

・ 朝鮮水産業 ・ 電新陣容・水質単の多水面 ・ 電子で、水質単の多水面 十七ヶ師

から品質の機構が重要・ リームだけに致しませう。一だ一切の整滞を省いて、時時はク 一て尼れりとです、更に一階の工夫 で足れりとです、更に一階の工夫 で足れりとです、更に一階の工夫 一種の米も著く取って食品版に海 及等職が闘を続けてゐる、此の水

先づ前線へ

感謝の默轉を添けませう 身階みを濟ませて

度かんとする二つを主目的とす フーゴン地域の米弦圧燃料ン場 手し、巨下端眺から振行場合れ 手し、巨下端眺から振行場合れ 手し、巨下端眺から振行場合れ

次と都落の成階に至っては反響 原作観光しとはかり自園内のでが、これは英國をして大い 場合で細かへし土骸を煎べてド

のでなる動類で、対応単位、山地のでなる動物で、対応単位では一般であるとも変形であるが、

(カット) 「カット) 「カット)

はれるが、ホロホラはジューコラ 野が接る西方に銀出した曲風でお り、間市は減り開腹監接関第上の リカザの西方は銀出した曲風でお

でなく激闘砲、対阪車砲、山砲

の一つである

新八、九%、蛛聯翻譯◆「二、○ 「五、○%、玉覆の七、六%、小經

して行く方針に決定した・

工族代人決定は八路野五工族代人決定は八路野五工族代人決定は八路野五大郎の一の脚軍事を、一部であるたとなり、動魔経験は、一部であるととなり、動魔経験の、多路崎道路が単年工職三大郎氏を記り、多路崎道路が単年工職三大郎氏を記して、中することに独定 京城附議で

⇒イダーの歌中意歴は、今次大
・航空戦史に記録されるグ として群を降さんとしてゆる やが世の意及ごうと言語を認めてリントバッチン合画の意義演も され今や短印版源の第三の透明 列國の編成形式 質問「空中が重」といけれたも

なる努力に対し部性の影響と解析。 名もの大郷の一、八名であるを表する大淵である。 「るもの大郷の一、八名である 日から新機構とよって設定、事務は一日から新機構と設告、総務、生産、指導に 際の中核限として新たに設立され た明鮮水産業會は、豫定の近く一

代表機關として育成 工族氏決定

が低中の恵まれざる年であった別 が低中の恵まれざる年であった別 扱振笛した次第である で、一個大谷部落の三石七斗七升、 や種高は金種南道兵城部西 の領別なる折成かくる好成別を繋件の極めて悪く而も各種造材物資 魔道大德那九<u>期</u>面旧谷里一區能落 個大谷部落の三石七斗七升, 患活 頭

※等で底落せる主なものは端底の 粉六、丸%、蛛۔郷線器Φ一二、Ω

であつたのを日歩九厘五毛以上であつたのを日歩九厘五毛以上に 本部準度は金融となける米融が、米上の東型程度事項十五項目の資金を設定するに至った
一枚歩合及び平均反応収穫的機に増製総割の総在を了へて返に其の総一切略和十八年物米目標に対する場

世の理由により命と理解できれた。「七曜山南郷が中心とする生態物様ものである。同志の場中する響者 を受耐生殖させるが、生態と直積ものである。同志の場中する響者 を認可となる態を駆っていません。 の前々別迄で改織の織工局企業院 漢州側の意話は四半加毎と皆該担

の配換機型主体を回ぐ脱りに対して大力をできます。 の配換機型主体を回ぐ脱りという。 の配換機型主体を回ぐ脱りという。 で大力値におくを脱っていたもの。 現をで表すってなに其の総りという。 で大力値におくを脱っていたもの。 で なな成都を無が卓黙の複形しかっ であってある。 開力面の二石二斗五升等削に優秀 

維穀人荷促進 中部地區東部戦線

嵩 3:8

| 画红田發寶品

夏德总、四股岛岛 夏年期障害 | 終中舎科集 五〇州シャ 層凝、極 1002

エステル 型 RX 社會式株場工品製田民 元質發達級

生じ、郷田院館会替とよって郷力とときは観客宣生の大計に関する郷田会研を開発しての地形の郷田を入れに明報を滅れるというとよって郷力とときは観客宣生の大計に明報を滅れる。

の金融同業者と聞を飛ばし、同朝金融理客概合會では約五十七百名

容師が二二台を目標と飛行機

生じ、郷用解除含糖によって終了。

陣営に、勤労應召だ

徴用の發生と終了

徽用は如上國家嶼縣の問題である

松田は影称素元足のため國家

電影原因とで人なぶと素

に生活困難が起る場合を豫想し

後触の能ひと聞って名製ある競粉 を遂行せしめんため國家技助が規

の注意と科威的概象をもつて生産

事業主と臣民が的る者であ

學ぶ内地の營農法

今年も全鮮から六百餘名派遣

ベンにかぶりついて次代を控ふか、ペン食だ、酸より大きい実味しい

今日からボクらは

うに観察へバンを響か足どりも戦 食糧成者が大多数、高型年の領域から四、五名づつの常希が厳しさ かね、との最新職長の間ひとパン

一、ピタミンA=肝油、開肝油、

榮養も滿點、學校給食始る

定されてある

十九萬一千二百六十八國の前別となる

半島に一定年齢層男子の徴用

方面に米たからといって別段不思かけて米の脳の機関部隊がバラオ

末次信正大將談

一機関隊他の大本党送表について有終會員末次信託、

カロリン戦果に、宋次、中

村兩大將談

に賊局が戦絶するのも決して思い

結局南方海上で軍艦六隻、その他階級、パラオ、マーシ

でも可でもない、<br />

監合可でもない、<br />

監然有得べき

で数用やが機動され、自然拠名の社主機機が主に変えの観動・一般が用が変態される、すでに去る。「百人日親自然用による職のとなる」「百人日親自然用による職のとなる」

近く戦施される一般動用を前に「衛用」の属の数を呼吸しよう

の場でる者の心臓へと行動を基礎

れてあたならばざらに成果が順大

刑局会院に亘って勝力原象を行っ

路巣行動を超したものであらう

ぬことは彼めているまでもない、

中村良三大將談

報酬の一所につきるのである をその腕跡に残じて解みない様因

朝鮮理容師號

献納へ蹶起

よに御大僧の歌・迎くさぎら 分集介紹同日。大道内型上市 一緒にラジオ開東、観察教会とは一切、大道内型上市 一緒にラジオ開東、観察を通り、 の自想は歴に中的九時十五 に初端人が伝えれ、機能を通り、 の自想は歴史の大郎大文王 ・ 一般に対象に知るので、 の言語は、 の言語は関文工士 ・ 一般に対象に知るので、 の言語は、 の言語は、

和一個內領世下

▲栃木鷹 菱灣、本廟、本北。街 西方十名、班及三名 五十名、班及三名 要析店製太美に 「田京市活」府國政権院では第三、

い、ブカレストの婚気限はこの事。すなはら歌説文明極勝の「野澄鴻(北茂野が無機と破壊されてある)はアメリカの野歌的「開拓演習」

ランド的欧勝士は、最近野芸船へ

スペイン北部のレオン地方で、

A 劝冷

法簡優者在

**建一种人人 人科 人科 人科** 

**片山大志郎** 

株式曾社二友而店は四月一日を以て社名

社名變更謹告

を左記の通り變更仕候に付此段謹告仕候

魯祉名 監麗三友商店京城支店 京城府長谷川町七四番垣(近隣ビル一隅)・

新報名 三友殖産際京城支店

り上げて、アメリカ特有の

の風熱取得の部主に乗げられ、
また興知保養の年製料の加上一格
また興知保養の年製料の加上一格
また興知保養の年製料の加上一格
また興知保養の年製料の加上一格 が、最近のニユーヨイク館はシカ 変にしてあた米國人の心理に 版学の長別化は今まで 事業生活を 米の鬼畜盲爆

> 長はエジプトのナイル河上流マー 受けたといはれる、それもの貧い

臨風に蔵士県となく走ってあるこ

とが消けし、レオン地方の山々は

歌市に及び、無熱の市民の製製は、もアメリカ部が前で端でられたも。 カイロ英語でよれば、イグリで ニュージーランドに基礎する主語・米の製造的な記憶は最終的の各一国認識や宗教的更要がは、いつれ 新世 **動師園文主波** らご範をニジプトに基礎する主語 ンの大教童祭やカッシノ情能、ロー作る料理法・丁五部リを買いたもーマのナン・ロダンツナ教育学法・のな時間して宣傳してある。「ソスと天城によって陸嶼された時間的、ボン等」 を腕の一句であり、ドイツのケル 作る料理法二十五道りを書いたも 六間、際は非常によく似てあると

本大一覧をは伊達とは立つてのよいで、一 それと同時にもっと後行機があった。 がは、一定、四日生食を託の源に求させら、一般で加るできったがったが、一定、四日生食を託の源に求させら、一般で加るである。 たら、また顔をそうくかったが、 三年かり 一般で 自然でしと との はんと思り出された 配送を決さ しまからり、 一般で自然できった。 これは 世人の流れる人では「これ」 しまらっとがに関くなるのとった。 にお着ひします。と振り切って、 くつ意に効備して関末のためお 、 くつ意に効備して関末のためお 、 くつ意に効備して関末のためお 、 重の膨びなりに、緊張した。質量が

揮毫に託す温情 板垣將軍ご菅原少年 に見入る菅原君】 合同海軍葬

理密した塔で属圧器とベンジルが「顕著国権が運動場とおいて大東語と思の香りも生女しい一張の語を「顕著無情格後表―七日午前十時、

各外を守職成一寸

**聖々下京城を出る北京に向った** 太原、大同、哪家口、新京、吉北京、天津、海南、南园、石川 水、郷天空巡回して本月朱嗣任

在近年的人質情期至、時に衛民避

必ず投験版を御持巻願ひます若し御持巻な 今御來院の際は新來患者でも再來患者でも投機瓶の入手愈々困難となりましたので降

投鞭瓶の活用に付御願

むなく水樂の調劑を御跡り申上ぐる外なき き方に對しては甚た御氣毒に存じますが

に至り ましたので 悪しからず 御諒水願ひ

際消に関する打合せの優五日・順

・簡牛次長北京へ図監

問り減信局に後管された無線電信

経路の経験にこ

**習所合格者** 無線通信講

竹外の歯方を禁止

出交本 附居祉

成任した。なほ第一四人所者とは

ものでも差支へありません

偷は御持窓せらるる投樂瓶は何れの病院の

扱取險保爭戰

京城女子醫學專門學校繼門京城醫學專門學校繼醫院京城 赤十字病院京城縣學專門學校醫院京城縣 十字病院京城醫學專門學校醫院

人油。 ヒタミンムカブ

林 式 會 社 朝 鮮 海 經歷報 基础 建筑 洋酸社

交通局際鹽女子接客員募集

遊離塔

内別人國民國後公年本第以上、内別人國民國後公年本第以上、

間南島沙、京原郷一等別単食は支地人を開める。タチの種質の影響は対象との単のますが、タチの種質の影響あり、生物の場合は対象を表する。 名變更謹 告

新會社名 大昌工業株式會社

木組織的白麗を

分死去致し候につき

| 国大・山田の野が、直頭で | 東西とようでは、これでは、日本の野・田、田田の野が、直頭で | 東西とようでは、日本の野・田、田田の野が、直頭で | 東西とようでは、大田のお田のは、南田と生では、東西 | 大田のお田のは、南田と生では、「田田の野が、直頭で | 東西とまった。「大田のようでは、大田のようでは、大田のようでは、大田のようでは、大田のようでは、大田のようでは、大田のようでは、大田のようでは、大田のようでは、大田のようでは、大田のようでは、日本のようには、大田のようには、日本のようには、大田のようには、日本のようには、

八国國の側部開き突撃、買八十三

値上げをご存知ですか

府内の郵便局、料金不足に悲鳴

る結果となり、相互の迷惑ばか

・ を調査できたなけっしたのを ・ とお願なてきたなけっしたのを からの日本を背負っていったの です、適所して頂いてしつかり の自然な地行うを言うが、あただ方はごれ いの日本を背負っていったの ・ の前の形は地行さき高級で定差 です、 の前して頂いてしつかり 明へばれたれるを可と振っる。 11

慶南も割當てを突破

题 子 王 出版化例的三丁自士帝心 孝 戗

世日午前十時十分 永眠被遊俠に つき名譽校長土成鴻殿永らく御病氣の處

終れ

華 循小學

いことを言明したが物能でも女となるものとして、これを支配しなるものとして、これを支配しなる子の数用は家族制度を破壊する 用の法的根據

めた法律であってその人に関する 一般国家教団市平原の内別が近代、国家では国外とお手供いさせてあた朝田の国事をお手供いさせてあた朝田の国事をお手供いさせてあた朝田の国事をお手供いるが、 を六月一日から卅日まで観め奉仕させることに決定した たほぼ年際台は勤労軽仕後的治師と配置する町村と打合せ中である

英靈偲ぶ綴方

れた、この日級方金級は日木の大難ご納め神削と供へられ、個別の新典、四部に入掘した金属の新典、四部に入掘した金属の部界、

見るを戒めるのである、公前以至

というなからというとは

靖國の遺見が感謝の献納

に現点視的、大日本地、いる影響に影響が変を探する影響で調整が表現に行ったの国民の句人の成心をもった。 一部では影響で発展した。この影響を前側に影響する発音を ので気がいる変更した。この影響を前側に影響する発音を ないません。「影響の地の大学をは、一般の地域の大学を ないれる経験、北海道、第一種をご思維化音、の ないません。「

は職権においても問題と

道班毎に一名の内地

一姓って棚屋は六豆六十三名になる

脱鳥、次城、栃木、埼玉名頼智局かけで、昌下本府戦員が振識先の

現下の傾的な物質が限さら加ら一貫・物質は、単一部で、特別には、一貫・の変元で、対しこの企では、一貫・の反前との加加を参加して開発・の対して、対してのできなぞの。然上、同語である。 とので近く | 行ふごとも物定されてある、各道

れてある、この伝統に一昨年四月の有機的 の東京公園がそれを扱づけてある

のだ、ときはででなるが、陰は

夜の訓練も行へ 容がに対して最も大切な技下頭の 知れ爆弾の威力器 **\$** し空襲に対して如何なる場合でも

問動なる影响が大切だ。これまで、一世に、吸力に対する正しい知識と の物の観察に最大される行事に帰しい、眩暈である。いまの地下行動所の開動作の基本開動なる影響が大句だ。これまで、べき消火、救験時の問動作の基本

**待選が** 動作のころでおり うが出来機る限り工実研のが出し



を設け通行人の危害を続切すると ・1の無符を行り周内に適格な脚 ・1の無符を行り周内に適格な脚









友格代 高 田 数格代 馬 場 数格代 馬 場

秀 邱進藏



敵襲、驚くに當らぬ 要は國民の覺悟だ

ない、だが今回は日本の力を偏襲 かしたり変換したりしては 和現の底力を見せようではないか和現の底力を見せようではないか 職ぐ必要なない、これからも敬は ぬ、そんなことにいちくくだいて、とんなことにいちくくだいで 上らなければならぬ、さうして大

果に安堵するどころが益々階級の は原理を表える、ある意味の 呼吸してあるが決して取事は信 四酸)と北級凱鞭の軍任に在る
年、府内株花町書原資富君(十年

畜生、來てみろ (今) 子の歌歌の鳥に起ち の飛行機や重要を担るのが耐動だって不必要がの鳥に起ち の飛行機や重要を担るのが耐動だ 本社連報板に沸く決意 れの離んだ観射日間をかねて歌仰 服からかへした概を覧て上げ、そ 五目にまつわる練貨風

何か素面らしい脱集をあげてゐりの大快報である **建图以、顺数**以下四级大破炎上 もる波動と感謝の微状を領域に約 も見事通つたが、これも所収温量 する板屋軍司会員に削り、過ぐる も健等で卒業、京城中學校の

本の深てみる、最前脚を動るわれ、2000年を指揮させた・・・と、これはインテキを観を役が、たったので打撃だ、そうつから、狭る。の端上へ動産の指揮でも元素が近、1000年を増進した、第二日発症、しる自由・整理にの一部を第二、これの指揮をあって公布語目が近い、2000年を指揮でも元素が近い、1000年を指揮できる。これはインテキを観を役が、大きの光であることの水中だと、2000年を指揮させた。 皮膚がリナく焼突跳鎖でなって「干を育手と掘山質型とお職と出かり押谷は見事合理も適用だ。敵の「日曜、再び舞り六十五番と説能者 薬を征伐 インチキ賣 藥局法一部改正

激繁、九ケ月間の販資経験が認めるものであるが、三ケ月間の販売 用ひ地大する需要で願じょうとす られてある。既正の主なるものは 漢葉などによる代用品などしく 全古来より似はつてゐる優秀な和 

品を一緒して次の士五郡総規格に 関定するとこのでまたそれく、 政会有像を設定した でも三百餘種類により合作的も怪 いものが多いのでこれらの不良

わあくでつかいなあ

半島の翼に凱歌 たは去る一日から日本郷当法の欧 の生しまのない場合とはは単心のよりを重なった。 の代とまで表情をまた。主催をのりと、 がの代とまで表情をまた。主催をのりと がの代とない。非難をのりと に概を用びてもよい等十一時類 の代目が明確かが開始ながまた。 の代目が明確かが開始ない。

**食物社名**一有収度が大昌工製工 十九年四月一日 七倍級の衙引立に担し恵山践顕告候が

整体代表现在中间, 在中间设置的一个 经位置设置的一个 经企业企业图图。 廢休別的內亞 **左黎萊山利亞** 

場際日京

場劇一第

場劇陸大

館花浪

館樂喜

座富新

館畵映信和

場劇花桃

座日朝,

座治明

劇

皓

場劇南城'

剔

京

寶

城

場例央中